

浴室カウンターパコット

施工説明書

このたびは、フクビ製品「浴室カウンター パコット」をお買い上げくださりまして有難うございました。
下記の施工説明をよく御覧の上、正しく施工を行ってください。

⚠️注意 ■使用時の注意

- 使用場所は浴室の壁面としてください。
- 浴室が50℃以上となるようなサウナ風呂などへの使用は避けてください。
- 屋外では使用しないでください。
- 湿気を帯びた下地には施工しないでください。
- 直射日光が当たる場所へは設置しないでください。
- 取付後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のがたつきや、落下してケガをする恐れがあります。
- 商品の用途変更や改造はしないでください。

⚠️注意 ■下地の確認

- 在来浴室の場合の適用下地は、①タイルまたはタイルの上に弊社商品のアルパレージ・鏡面アルパレージ ②耐水合板の上に弊社商品のバスパネルが貼ってあるものとしてください。
- ユニットバスの適用下地は、塩ビ鋼板または塩ビ鋼板にせっこうボードが裏打ちされたものなど壁に十分な強度があるものとしてください。ユニットバスの壁に発泡断熱材が裏打ちされているものへの施工はできません。
- ユニットバスの壁厚が6mm未満の場合は施工しないでください。カウンターに十分な強度が出ず、外れてケガをする恐れがあります。
- ユニットバスの壁厚が6mm～30mmの場合、ユニットバスの裏側に39mm以上の空間が必要になります。

■同梱部材一覧

呼称	形状	規格	梱包入数
カウンター天板		D200 × W600 × H40	1個
ブラケット		D225 × W49 × H165	2個
ブラケットキャップ		D220 × W43.5 × H150	2個
カウンタークッション			4個
ビスセット		取付けねじPタイト 4×12mm：2本	
その他	●施工説明書／●取扱説明書／●注意ラベル		

■別売部材

●シェルファインユニットバス金具セット (1セット入)

ステンレスメガバスナットM6：6本
(4本使用、2本は予備)

ステンレス小ねじセムスナベ
6×50mm:4本

※壁厚6mm未満用部材ですが
カウンターが強度不足になる
ため使用しないでください。
ステンレスインプルナット
PL6：6本(4本使用、2本は予備)

●シーリング材 ※

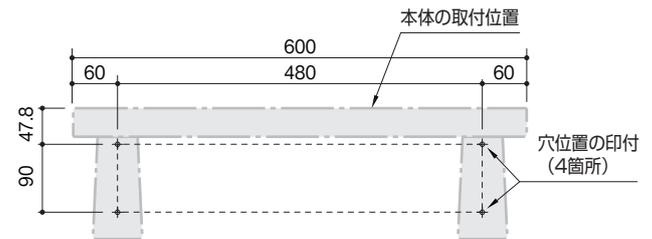
シーリング材 一成分系防カビ剤入 333ml
カラー：ホワイト

※シーリングを現地調達する場合は、シリコン系防カビ剤入りタイプをお使いください。

■施工手順

■壁面への印付け

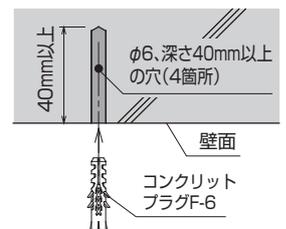
水平を確認の上、浴室カウンターを取付けする位置に対し、以下の寸法となる場所にブラケットを合わせ、4箇所の場合の印を壁に付けます。



《在来浴室の場合》

■プラグの取付け

壁に印をした所(4箇所)をドリルで穴加工してください。穴寸法はφ6mm、穴深さは40mm以上として、穴部分にビスセットの付属品であるコンクリットプラグF-6を差し込みます。



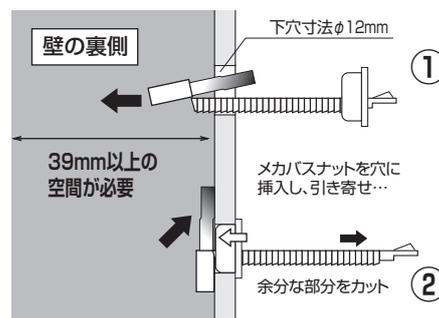
《ユニットバスの場合》 ※別売りのシェルファインユニットバス金具セットが必要になります。

■メガバスナットの取付け

ユニットバスの壁厚が6mm～30mm以上の場合、メガバスナットを使用してください。(ユニットバス壁の裏側に39mm以上の空間が必要です。)

壁に印をした所(4箇所)をドリルで穴加工してください。

- メガバスナットを使用する場合(壁厚6～30mm)の穴寸法はφ12mmとして、①②の要領でメガバスナットを壁に固定してください。

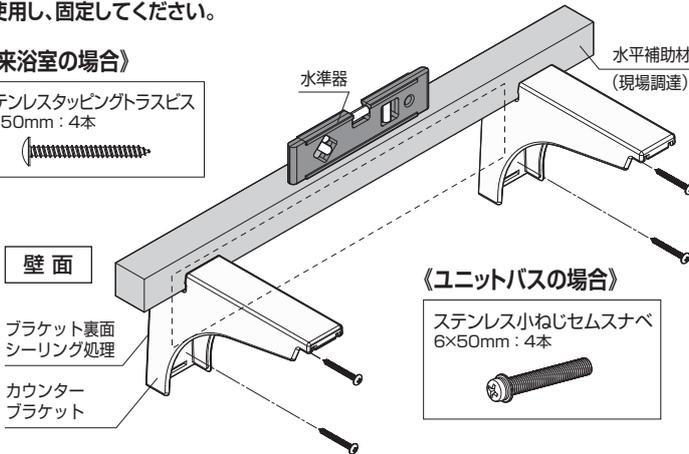


■カウンターブラケットの取付け

- ブラケット裏面にシーリング材を塗布し、壁にカウンターブラケットを取付けてください。
- 水準器をあて、カウンターブラケットが水平になっていることを確認してください。
- 在来浴室はステンスタッピングトラス、ユニットバスはステンレス小ねじセムスナベを使用し、固定してください。

《在来浴室の場合》

ステンスタッピングトラス
5×50mm：4本



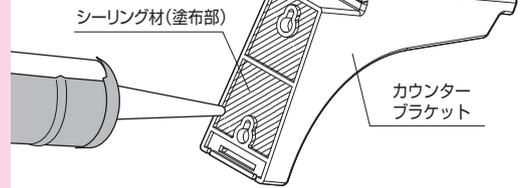
《ユニットバスの場合》

ステンレス小ねじセムスナベ
6×50mm：4本

⚠ 注意

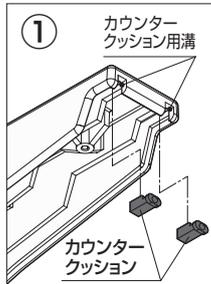
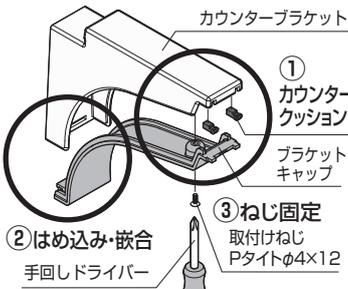
- シーリング材は、下図のようにブラケット裏面の凹み部分に十分に塗布してください。
- 先にビスを固定するとブラケットが取付けできません。取付け位置でブラケットを押さえ、ビスを固定してください。
- 取付けた後、はみ出したシーリング材は拭き取ってください。

シーリング処理 (ブラケット裏面)

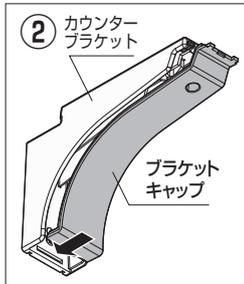


■カウンタークッションおよびブラケットキャップの取付け

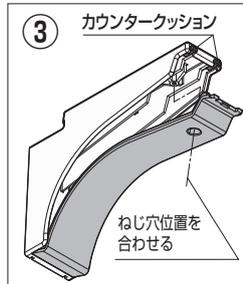
①②③の手順でパッキン2個を差し込み、ブラケットキャップをカウンターブラケットに取付けねじで固定してください。



カウンターブラケットの先端切り欠き部に、向きに注意してクッションをはめ込みます。



ブラケットキャップの下部突起部をカウンターブラケット側溝に差し込みます。



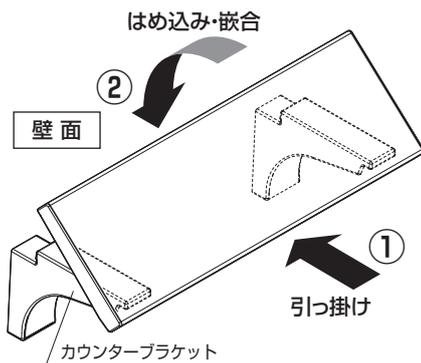
ブラケットキャップを起こし、ブラケット側とキャップ側のビス穴位置が合うように嵌合させねじ固定します。

⚠ 注意

- ブラケットキャップはカウンターブラケットと段差ができないように押し込み、嵌合してください。
- 取付けねじは手回しドライバーを使用して強すぎないようにし、確実に締め付けてください。

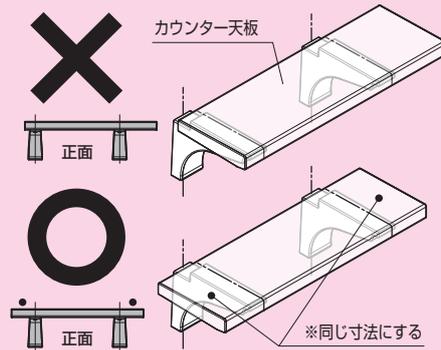
■カウンターの取付け

①②の手順でカウンター天板の前後に注意しカウンターブラケットにはめ込み、取付けてください。



⚠ 注意

- はめ込む際に、ブラケットに対してカウンター天板が左右均等になるようにしてください。

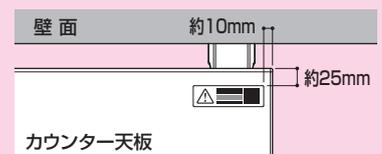


■注意ラベルの貼り付け

カウンターの右上に付属の注意ラベルを貼り付けてください。

⚠ 注意

- 下図の位置に注意ラベルを貼り付けてください。



取付け手順

- ①カウンター前方(コの字形)部分を、左右均等になる位置で引っ掛け、ブラケットに乗せます。
- ②カウンター天板奥側を上から押さえてはめ込み固定します。

